

平成18年度

ひた市民環境会議総会資料

と き 平成19年3月19日(月) 午後7時から

ところ 市役所3階 302・303会議室

総 会 次 第

1. 会長あいさつ
2. 来賓あいさつ（市民環境部長 橋爪建一）
3. 活動経過報告及び事務局報告
 - I ワーキングチームより
 - エネルギー部会
 - まち・景観部会
 - 水と森部会
 - ごみ・リサイクル
 - II 事務局報告
 1. 平成18年度実績報告
 - ①市民環境講座の開催
 - ②環境イベントの実施について
 - ③「水郷ひた 環境百選」の選定について
 2. 平成19年度の活動について
4. その他

3. 活動経過報告及び事務局報告

I ワーキングチームより

《エネルギー部会》

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
4月4日	第50回定例部会	201会議室	9名	・18年度の活動内容について
5月2日	第51回定例部会	201会議室	8名	・年間スケジュールについて
6月6日	第52回定例部会	201会議室	9名	・環境百選への提案候補地選定について ・市民環境講座について ・夏の省エネビラ配布用原稿作成について ・その他（バイオ施設見学、ほたる通信等）
6月24日	夏の省エネビラ配布行動	100満ボルト ベスト電器	6名	・省エネハウスの見学と夏の省エネビラ配布行動
7月4日	第53回定例部会	201会議室	8名	・省エネハウスの見学と夏の省エネビラ配布行動の 反省・報告 ・パソコン版環境家計簿について ・ニュースレター（えねなび）発行について ・小水力発電の取組みについて ・その他（バイオ施設見学会等）
7月29日	バイオマス資源化センター見学会	山田原	30名	・ゴミ・リサイクル部会と共同でバイオマス資源化センターの見学を実施（一般からも10名程度の参加有）
8月1日	第54回定例部会	201会議室	8名	・小水力発電の可能性調査について ・木質ペレットと竹に燃料利用について ・その他（えねなび発行等）
8月8日	小水力の可能性についての申し入れ	企画課	3名	・小水力の可能性についての申し入れ
9月5日	第55回定例部会	201会議室	8名	・市民環境講座について ・木質ペレットについて ・その他（自然シンポジウム等）
9月14日	市民環境講座 第1講	中会議室	59名	「水郷のローカルエネルギー“小水力発電”」 講師：九州共立大学工学部長 宇野 美津夫氏

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
10月3日	第56回定例部会	201会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・えねなび vol2 について ・「がんばれ！大分の自然エネルギー」シンポジウムについて ・県エネルギー部会の報告 ・木質ペレットについて ・小水力発電について ・自然エネルギーマップについて ・その他
10月21日	「がんばれ！大分の自然エネルギー」シンポジウム	文化センター	約200名 (8名)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分の自然エネルギー活用促進に向けたシンポジウム ・NPO 九州・自然エネルギー推進ネットワーク主催で、協賛団体として参加
11月7日	第57回定例部会	201会議室	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・「がんばれ！大分の自然エネルギー」シンポジウムについて（反省） ・えねなび vol2 について ・新エネルギービジョンについて
12月5日	第58回定例部会	201会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画の見直しについて ・市民環境講座の講師謝礼の有効活用について ・小水力発電について ・木質ペレットについて ・上津江フィールドワーク
12月17日	上津江フィールドワーク	上津江町	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・すぎっこ保育園（OMソーラー） ・尾ノ岳（風力発電風況調査地点） ・河津邸（ペレットストーブ） ・フィッシングパーク（小水力発電施設）
1月9日	第59回定例部会	201会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・上津江フィールドワーク結果について ・庄手川づくり部会への参加と浄化センター小水力発電計画の具体化について ・日田ウッドパワー見学会の実施について ・部会単独講演会の開催について ・筑後川フェスティバルの参加企画について ・環境行動指針の見直しについて
2月13日	第60回定例部会	201会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・庄手川づくり検討会の報告等 ・筑後川フェスティバルの報告等 ・木質バイオマス発電施設見学会について ・環境講演会につい ・環境パネル展について ・えねなび vol3 について

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
3月6日	第61回定例部会	201会議室	9名	・木質バイオマス施設見学会について ・環境講演会について ・環境パネル展について
3月13日	環境パネル展作成作業	環境課	6名	・環境パネル展に向けての準備作業
3月17日	木質バイオマス施設見学会	ウッドコンビナート	31名 (6名)	・(株)日田ウッドパワー見学 ・(株)ウッドマテリアル見学

夏の省エネ啓発チラシ配布



《まち・景観部会》

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
4月12日	第52回定例部会 懇親会	201会議室	13名	・18年度活動計画決定 まち探検マップ・再探検・アダプトプログラム ・部会新役員の選任
4月16日	花月川清掃(アダプト)	花月川	9名	・城町橋下から御幸橋下河川敷兩岸
5月10日	第53回定例部会	201会議室	11名	・環境百選選定基準の決定
6月14日	第54回定例部会	201会議室	5名	・市民環境講座講師選定作業 ・環境百選候補地選定作業 ・ホテル通信原稿依頼
7月12日	第55回定例部会	201会議室	7名	・環境百選候補地の調査(再探検)について ・環境講座担当割り振り
7月30日	花月川清掃(アダプト)	花月川	6名	・城町橋下から御幸橋下河川敷兩岸
8月9日	第56回定例部会	201会議室	6名	・環境百選候補地調査準備 ・環境講座・健康福祉まつりへの参加について
9月10日	環境百選候補地探検懇親会	候補地	10名	・候補地4箇所の調査

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
9月13日	第57回定例部会	201会議室	7名	・環境百選候補地決定
9月28日	市民環境講座 第2講	中会議室	44名	「川の恵みが・・・「まち」を変えた！」 講師：おおやま夢工房 緒方 英雄氏
11月8日	第58回定例部会	201会議室	6名	・まち探検マップの内容検討 ・花月川清掃について
12月22日	忘年会議		6名	・まち探検マップ ・活動計画等
1月11日	第59回定例部会	201会議室	9名	・環境パネル展について ・環境行動方針内容検討
2月14日	第60回定例部会	201会議室	7名	・市民環境会議部長会の報告 環境会議総会、環境パネル展の実施等 ・環境パネル展内容検討
3月14日	第61回定例部会	201会議室	11名	・環境パネル展の準備作業



まち探検マップ作成作業

《水と森部会》

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
4月18日	第52回定例部会	201会議室	15名	・フィールドワーク報告(3/23 国土交通省合同河川調査) ・タケノコツアーについて ・河川モニターについて ・ホテル調査について ・どんぐりの移植作業について
4月23日	タケノコツアー	日田市小河内町	57名	小河内町自治会の協力で、タケノコ掘り、竹伐採、竹細工などを行なった。また、地元が準備した猪肉、豚汁、タケノコご飯などを食べた。 一般40名、部会員17名参加

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
5月16日	第53回定例部会	201 会議室	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・ タケノコツアー報告 ・ 河川モニターについて ・ 全国一斉水質調査について ・ ホタル調査について ・ 新入会員紹介
5月28日	河川水質調査	台霧の瀬 大山川	10名	国土交通省と合同で河川水質調査を実施。
6月4日	全国一斉水質調査	市内各河川 4 地 点	20名	全国一斉調査に水森で参加。
6月8、13 ～15日	ホタル調査	旧市内 22 河川 旧郡部 18 河川	延べ 43名	各河川に住むホタルの数を調査
6月20日	第54回定例部会	201 会議室	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィールドワーク報告（5/28 河川水質調査、6/4 全国一斉水質調査） ・ ホタルマップ作り及び報告 ・ 小河内町緑化推進事業
7月18日	第55回定例部会	201 会議室	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境百選について ・ ホタルマップの作成方法 ・ 福祉まつりについて ・ 市民環境講座について
8月19日	環境百選見学	伏木のズミ	10名	環境百選に選ばれている場所を見学した。
8月22日	第56回定例部会	201 会議室	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィールドワーク報告（環境百選見学） ・ 環境百選について ・ ホタルマップについて・福祉まつりについて
9月19日	第57回定例部会	201 会議室	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川水質調査 ・ 千年あかり竹伐採作業について ・ 福祉まつりについて ・ 広葉樹林と針葉樹林について討論
9月24日	千年あかり竹伐採 作業	豆田町	4名	千年あかり用の竹伐採作業（豆田地区主催）の手伝いに行く。
10月1日	第10回市民健康福 祉まつり	中城グラウンド	5名	活動パネルや竹細工を展示
10月6日	河川水質調査	台霧の瀬 城内川	11名	国土交通省と合同で河川水質調査を実施。
10月12日	市民環境講座第3講	市役所中会議室	45名	<p>「大分県のバンディング — 標識調査がつなぐ人と鳥 —」</p> <p>講師：大分県バンディングネットワーク 中村茂氏 (水と森部会員)</p>

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
10月17日	第58回定例部会	201会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークの報告（10/6河川水質調査） ・千年あかり竹灯籠点灯作業について ・市民環境講座報告
10月20日 ～22日	千年あかり点灯作業	豆田地区	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・竹灯籠への点灯作業
10月24日	河川水質調査	高瀬川	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省と合同で河川水質調査を実施。
11月21日	第59回定例部会	201会議室	16名	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークの報告（10/24河川水質調査） ・環境百選について ・環境事業計画の見直しについて
12月19日	第60回定例部会	201会議室	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・筑後川フェスティバルについて ・河川水質調査について ・どんぐり苗の植え替えについて ・千年あかりと今後の竹の取り組み ・環境百選について ・今後の川・まち・みらいづくり懇談会について
1月16日	第61回定例部会	201会議室	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・里山保全体験ツアー（旧称タケノコツアー）について ・筑後川フェスティバルについて ・河川水質調査について ・竹の取り組み「里山保全」について
2月9日	河川水質調査	台霧の瀬 大山川	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省と合同で河川水質調査を実施。
2月20日	第62回定例部会	201会議室	12名	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワーク報告（2/9河川水質調査） ・環境百選選定基準の決定 ・筑後川フェスティバルについて ・里山保全体験ツアーについて ・環境パネル展について ・市民環境会議総会について ・どんぐり畑について
3月13日	第63回定例部会	303会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・里山保全体験ツアーについて ・環境パネル展の準備作業

タケノコツアーの会食風景



《ごみ・サイクル部会》

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
4月26日	第51回定例部会	201会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境パネル展の反省について ・今後の活動について ・「水郷ひた 環境百選」の選定について ・マイバッグ調査参加について
5月24日	第52回定例部会	201会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動計画について ・「水郷ひた 環境百選」の選定について
6月28日	第53回定例部会	201会議室	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講座講師選定について ・「水郷ひた 環境百選」の選定について ・バイオマス施設見学について
7月26日	第54回定例部会	201会議室	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講座について ・エコマネー「めじろん」について ・マイバッグ作成準備について ・バイオマス施設見学について
7月29日	バイオマス施設見学	バイオマス資源化センター	部会より3名	・バイオマス資源化センターの施設見学 (エネルギー部会と共同参加)
8月23日	第55回定例部会	201会議室	13名	・古い傘の布を利用したマイバッグ作り(予行練習)
9月27日	第56回定例部会	201会議室	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講座について ・市民健康福祉まつりにについて ・「水郷ひた 環境百選」の選定について ・マイバッグ調査参加について
10月1日	市民健康福祉まつり	中城グラウンド	5名他	・古い傘の布を利用したマイバッグ作りの実演・販売
10月5・6・10・11日	マイバッグ調査	各店舗	5名	・各店舗でのマイバッグ調査を実施
10月26日	市民環境講座 第4講	中会議室	33名	「臨海りサイクルプラザの 市民による企画・運営・管理」 講師：エコネットふくおか 小出 まする氏
11月22日	第57回定例部会	201会議室	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講座について ・「水郷ひた 環境百選」の選定について ・環境行動指針の見直しについて
12月20日	第58回定例部会	201会議室	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講座について ・環境行動指針の見直しについて ・パネル展について

月 日	行 事 名	場 所	出 席	協 議 ・ 活 動 内 容
1月24日	第59回定例部会	201 会議室	8 名	・パネル展について
2月28日	第60回定例部会	201 会議室	8 名	・「水郷ひた 環境百選」について ・環境会議総会について ・川開き観光祭 市民によるクリーンアップ作戦について ・マイバッグ調査参加について
3月13日	マイバッグ調査	各店舗	2 名	・各店舗でのマイバッグ調査を実施
3月14日	第61回定例部会	201 会議室	11 名	・環境パネル展の準備



古い傘でマイバッグ作り

II 事務局報告

1. 平成18年度実績報告

① 市民環境講座の開催（全5講）

・平成18年8月15日号 広報ひた 募集記事掲載

開講日	演題	担当	講師名	参加者	
				受講生	部会員・外
第1講 9月14日	水郷のローカルエネルギー「小水力発電」	エネ	九州共立大学 宇野美津夫氏	10	49
第2講 9月28日	川の恵みが・・・「まち」を変えた！	まち	おおやま夢工房 緒方 英雄氏	8	36
第3講 10月12日	大分県のバンディング —標識調査がつなぐ人と鳥—	水森	大分バンディングネットワーク 中村 茂氏	8	37
第4講 10月26日	臨海リサイクルプラザの 市民による企画・運営・管理	ごみ	エコネットふくおか 小出まする氏	8	25
第5講 11月9日	日田市の環境政策と市民活動の現状	—	市環境課職員 江田 徳浩	6	32
エネ=エネルギー部会、まち=まち景観部会、水森=水と森部会、ごみ=ごみ・リサイクル部会				40	179

・受講生の推移

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
講座数(回)	6	7	6	6	7	6	5
延べ参加者数(人)	244	242	211	122	198(320)	92(255)	40(219)

() は受講生以外の者も含む総数



② 環境イベントの実施について

◎環境パネル展開催

- ・日 時 平成18年3月19日(月)～3月26日(月)
- ・場 所 市役所1階 ロビー
- ・実施概要

昨年同様、これまでの活動の成果をパネル展示し、ひた市民環境会議を広く市民に周知するとともに、環境保全の啓発の機会とする。

③ 「水郷ひた 環境百選」の選定について(平成14年度～)

イ) これまでの選定箇所

- ・まち景観、水と森部会が中心となり、選定作業を進めてきた。これまでの選定実績は、下記のとおりであり、その内、7ヶ所については標示看板を設置している。

年度	箇所数	選 定 箇 所 名
14年度	5	ひた三丘(月隈・星隈・日隈)、水の森(千倉ダム横)、萩尾公園自然林
15年度	12	美濃台地の落葉樹林、ことといの里、戸山神社別院、伏木のズミ、釜ヶ瀬溪谷 岳林寺裏の保存樹林、庄手川護岸(亀山橋～沈橋)、三隈川(散歩道路沿いの石垣) 小鹿田の里、上宮町の棚田、雪舟庭園(上宮町)、大河内山広葉樹林

については看板設置箇所

ロ) 平成18年度の取り組み

- ・各部会ごとに基準を作り、選定したい物、場所等(施設、事業所、地域活動等)選定していく。
- ・「水郷ひた 環境百選」選定会議開催(平成19年2月7日)

ハ) 選定基準と平成 18 年度選定箇所（ホームページに掲載）

◎エネルギー部会

- ◆基準① 公共的な施設で、自然エネルギーを先進的に導入しているもの
 - ・椿ヶ鼻ハイランドパークの発電風車（風力発電）
 - ・鯛生小水力発電所（小水力発電）
 - ・バイオマス資源化センター（バイオマス発電）
- ◆基準② 民間企業や個人で省エネルギー技術や自然エネルギーを積極的に導入しており、一般の見学も可能なもの

◎まち景観部会

- ◆基準③ 自然と人工の調和が取れているもの
 - ・中野川の桜並木
- ◆基準④ 歴史的要素を有し、これからも大切にしたい空間
 - ・豆田町御幸通りの屋並と電線のない通り
- ◆基準⑤ 訪れるものを和ませる癒しの空間
 - ・大原のしだれ桜
- ◆基準⑥ 季節的行事や風物詩

◎水と森部会

- ◆基準⑦ 自然の調和が残り、また、美しい風景を見ることのできる水や緑の自然環境地
- ◆基準⑧ 水や緑に親しむことができ、次代に残したい自然環境地
- ◆基準⑨ 希少な動植物が生息する水や緑の自然環境地
- ◆基準⑩ 地域が誇りを持って保存・継承してきた水や緑の景勝地

◎ごみ・リサイクル部会

- ◆基準⑪ 環境づくりを進めるグループ
 - ・日隈小学校 観光祭後の清掃活動
- ◆基準⑫ ごみを出さないグループ
 - ・藤蔭高校 古着を難民衣料へ送る活動
 - ・大山小学校 ごみの墓場

※これまでに選定していた箇所の取り扱い（平成 14 年度、15 年度選定済み分）

今回ホームページに掲載するもの

看板設置済みの 7ヶ所とする。

- 基準⑧・・・月隈、星隈、水の森（千倉ダム横）、ことといの里
- 基準⑨・・・釜ヶ瀬溪谷
- 基準⑩・・・岳林寺裏の保存樹林
- 基準③・・・小鹿田の里

2. 平成19年度の活動について

① 市民環境講座事業について

イ) 事業目的

- ・市民の環境保全意識の高揚や自発的行動の促進を目的として開設する。

ロ) 事業実施

- ・本年度の実績を踏まえながら、引続き市民向けの環境講座を主催する。
- ・開催日程、部会ごとの受け持ち講座数等の実施要領については、各部長との協議に基づき決定する。

4. その他

(1) 「川開き観光祭 市民によるクリーンアップ作戦」参加への協力について

主 催 JT日本たばこ産業株式会社 熊本支社

共 催 ひた市民環境会議 ごみ・リサイクル部会 **後 援** 日田市

事業概要

平成19年5月26日(土)27日(日)に実施される第60回川開き観光祭において、市内外から訪れる観光客に、まつりを観ながらごみ拾いを行なってもらうもの。参加者には、参加証、軍手、ごみ袋を渡し、ごみを拾ってきたら、引き換えにJTの飲料水やグッズを配布する。

併せて、環境省の推奨する「チームマイナス6%」の運動の一環としてアンケート調査を行ない、協力者には特製エコバッグを配布するもの。

スタッフ動員

ブースを2ヶ所設置し、1つのブースに常時8名(JT2名・ごみリサイクル部会2名・環境課3名)を配置。ごみ部会の不足分は、他の部会やごみ部会による募集で補充する。

	26日(土)					
	ブース1(日田駅付近)			ブース2(三隈川付近)		
	JT	ごみ部会	環境課	JT	ごみ部会	環境課
8:00~12:00	2名	2名	3名	2名	2名	3名
12:00~16:00		2名	3名		2名	3名
	27日(日)					
9:00~13:00	2名	2名	3名	2名	2名	3名
13:00~17:00		2名	3名		2名	3名

(2) 「不都合な真実」上映における「ひた市民環境会議」の共催について

◎平成19年6月3日(日) 14時、19時の2回上映

(3) 役員改選について

ひた市民環境会議会則

(目 的)

第1条 日田市域の市民、事業者、行政が協働して環境保全活動を展開し、もって地域の良好な環境の保全を確保し、地球環境保全に貢献する「環境共生都市」を実現することを目的として、ひた市民環境会議を設立する。

(活 動)

第2条 ひた市民環境会議は、前条の目的を達成するため次の活動を行う。

- (1) 日田市環境基本計画の進行管理に関すること
- (2) 具体的な環境保全活動の企画・実践および支援
- (3) 環境に配慮した市民行動普及のための情報交流および広報
- (4) 日田エコロジーセンターに関すること
- (5) その他ひた市民環境会議の目的に沿った活動

(構 成)

第3条 ひた市民環境会議は、第1条の目的に賛同し、日田市域で生活又は事業を営む市民、事業者、行政で構成する。

(役 員)

第4条 ひた市民環境会議に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- 2 会長は、企画運営会議の議長をもって充て、会議を代表する。
- 3 副会長は、会長の推薦及び企画運営会議の承認により決定し、会長に事故あるときは共同してその職務を代行する。
- 4 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

(企画運営会議)

第5条 第2条の活動を推進するため、企画運営会議を置く。

- 2 企画運営会議は、ワーキングチームの部長・副部長、環境基本計画策定に関与した者で現にワーキングチームで活動している者等で構成する。
- 3 構成員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 4 企画運営会議の議長は、企画運営会議構成員の互選により決定する。
- 5 企画運営会議は、第2条に定めるもののほか、次の活動を行う。

- (1) 具体的環境保全活動計画の取りまとめ
- (2) ワーキングチームの設置及び運営に関する調整
- (3) 市民、事業者、各種団体への広報及び情報の収集・提供
- (4) 年次活動報告の取りまとめ
- (5) その他ひた市民環境会議に関する事項の立案

(アドバイザー)

第6条 ひた市民環境会議は、活動の円滑な推進を図るため、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。アドバイザーは、ひた市民環境会議の活動において必要な助言をする。

(ワーキングチーム)

第7条 企画運営会議の下に、ワーキングチームを複数置くことができる。

- 2 ワーキングチームは、企画運営会議の構成員および市民公募により参画を希望する者により構成する。参加人数の制限はしない。
- 3 各チームに部長1名、副部長2名を置く。
- 4 ワーキングチームは、ひた市民環境会議の活動方針に基づき、具体的行動計画の立案、実践及び支援など、協力して必要な活動を行う。

(総会)

第8条 ひた市民環境会議参加者全員による総会を原則として年1回開催する。また、必要に応じて会長は臨時総会を開くことができる。

(事務局)

第9条 ひた市民環境会議の事務局は、当面、日田市田島2丁目6-1（市民環境部環境課）に置くが、運営状況により決定する。

(委任)

第10条 この会則に定めるもののほか必要な事項は、会長が定める。

附 則

この会則は、平成13年12月11日から施行する。

附 則

この会則は、平成18年3月16日から施行する。

ひた市民環境会議設立趣意書

21世紀は地球環境時代。私たちはあらゆる活動場面で、「環境」のことを考えなければならない、もはや待ったなしの時期にきています。

環境問題が私たちの日常生活や事業活動に起因している以上、従来の意識とライフスタイル、そして社会のシステムを変えていかなければなりません。

水と緑に恵まれたここ日田市において、このかけがえのない地球を未来の子どもたちに残すため、私たち、市民・事業者・行政がともに手を取り合いながら、活動をはじめます。一人ひとりができることはささやかではありますが、力をあわせることにより、確かな一歩を踏み出します。